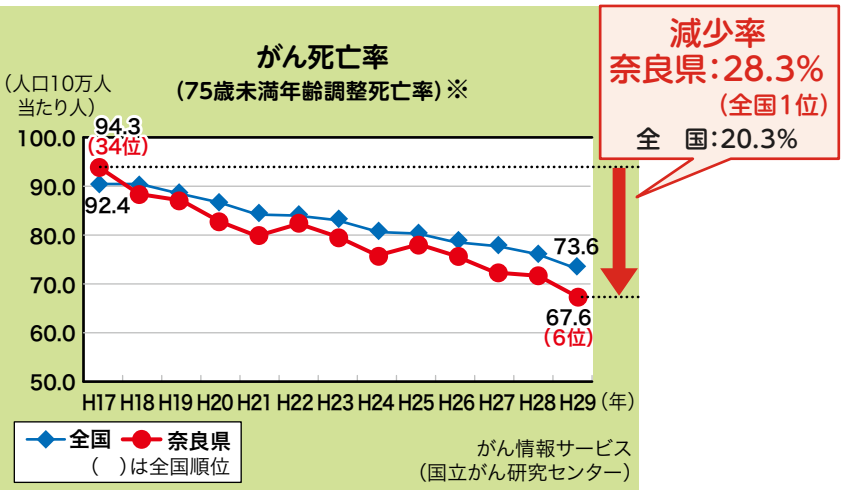
奈良県は良くなってきています

健康寿命日本一を達成するとともに、
高齢者や障害者を含む**誰もが健やかに暮らせる地域づくり**を進めます。

健康寿命日本一を目指した健康づくりの推進

がん死亡率（75歳未満年齢調整死亡率）は、平成17年から平成29年の**12年間で全国34位から6位**に改善し、**12年間の減少率**は**全国一**となりました。

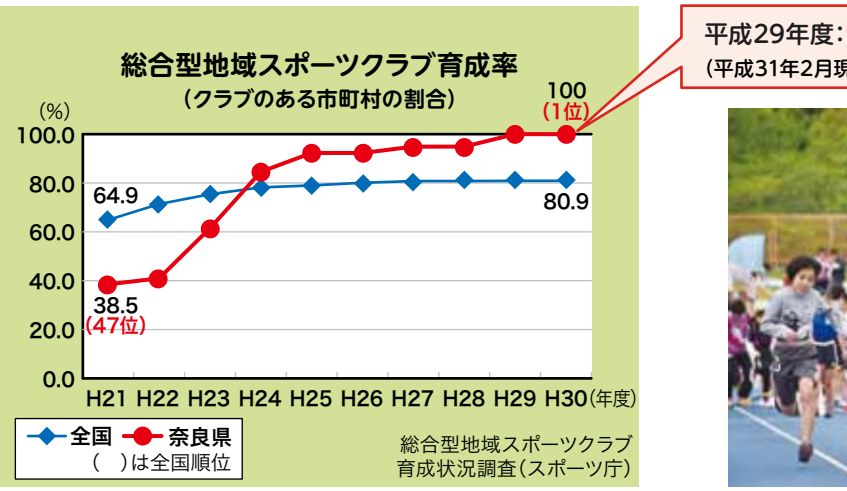


※は数値の低いものが上位になる指標です。

がん検診を受けよう！街頭啓発（王寺町）

だれもが、いつでも、どこでも、スポーツに親しめる環境づくり

クラブアドバイザーの派遣や講習会の開催等、クラブの育成に取り組んだことにより、**総合型地域スポーツクラブ**が**全市町村で設置**され、合計66クラブになりました。

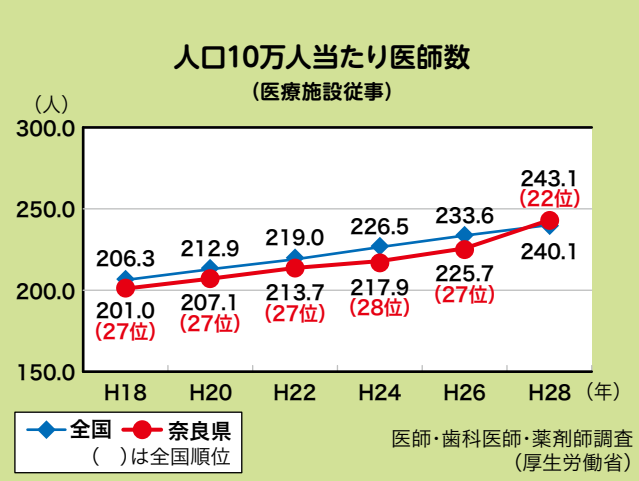


平成29年度：**全市町村で設置**
（平成31年2月現在　県内合計66クラブ）

総合型地域スポーツクラブ交流大会（奈良市）

県民が健やかに安心して暮らせる
地域医療・介護・福祉の総合的な取組の推進

人口10万人当たり医師数（医療施設従事）は、これまで全国平均を下回る水準で推移していましたが、総合的な医師確保対策により、平成28年は全国平均を上回りました。

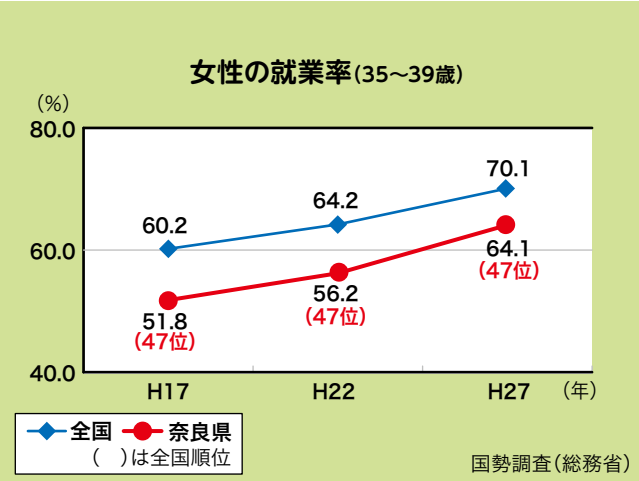


医療現場（西和医療センター）

県民が安全で安心して快適に暮らし続けられる奈良県づくりを進めます。

女性の活躍の促進、結婚・子育ての支援、児童虐待防止

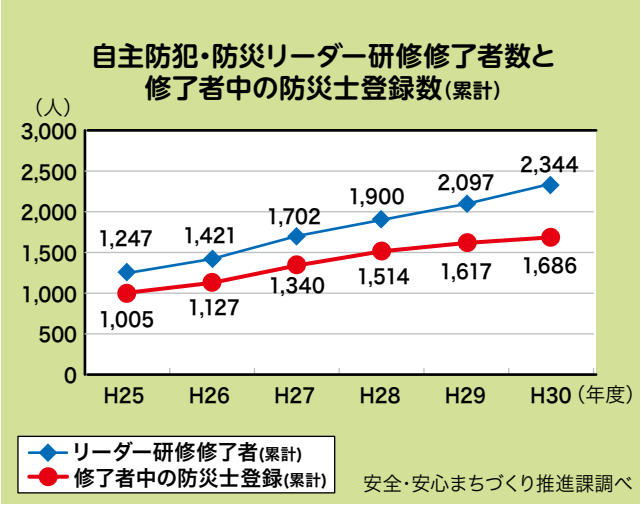
企業主導型保育事業における利用者負担の軽減に取り組む事業主を支援するなど、保育の受け皿の拡大に取り組んだこと等により、平成27年の女性の就業率（35～39歳）は64.1%になり、全国平均との差が小さくなってきました。



女性のための再就職支援セミナー＆相談会（大和郡山市）

地域防災力・消防救急体制の充実と犯罪抑止及び交通事故防止対策の推進

地域における自主防犯・防災リーダーとなる人材の養成に力を入れたこと等により、平成29年度は、**自主防犯・防災リーダー研修修了者**が**累計2,344人**となり、そのうち**累計1,686人**が**防災士登録**を行いました。

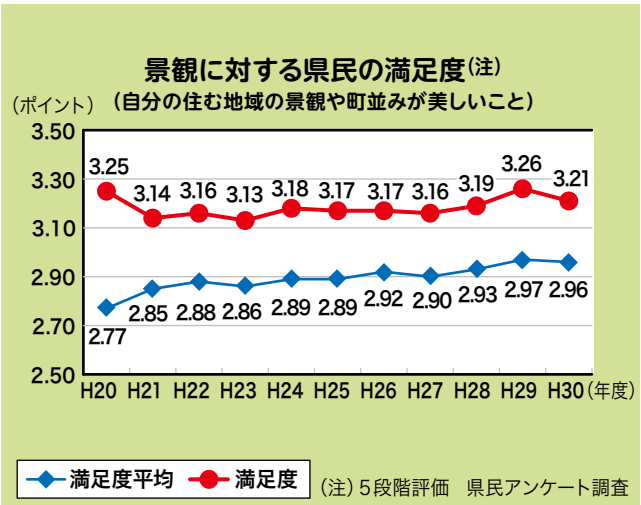


安全・安心まちづくり推進課調べ

いまい防災フェスティバル(橿原市)

愛着と誇りの持てる「きれいな奈良県」の実現

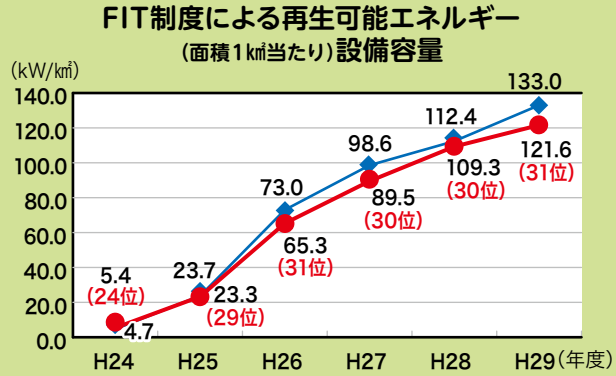
建築物や屋外広告物等の規制誘導による景観の保全、奈良県植栽計画に基づく「なら四季彩の庭」づくりを推進したこと等により、県民アンケート調査における平成30年度の**景観に対する県民の満足度**(自分の住む地域の景観や町並みが美しいこと)は**3.21ポイント**で、全項目の**満足度平均と比べて高い水準を維持**しています。



(注)5段階評価　県民アンケート調査

緊急時等にも強く、地域のエネルギー資源を使った エネルギーのかしこい利活用

再生可能エネルギー導入にかかるアドバイザー派遣や設備整備に対する支援等により、**FIT制度による奈良県の再生可能エネルギー**（面積1㎢当たり）**設備容量**は、全国と同様、平成24年度以降、急速に伸びました。



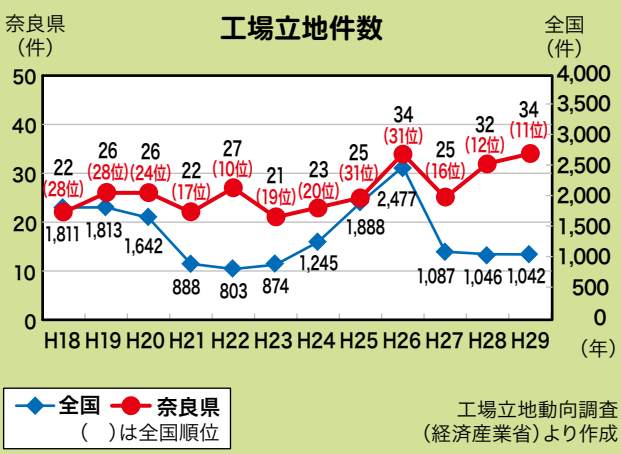
資源エネルギー庁調べ

平成29年7月に発電を開始したつくばね発電所（東吉野村）

奈良県経済の好循環を促進し、働きやすく、良く学べる地域社会をつくります。

企業誘致・販路拡大・起業促進・商品開発支援・漢方生産拡大の推進

企業立地セミナーを開催するなど、企業誘致に積極的に取り組んだことにより、平成19年から平成29年までの11年間で、**295件の企業誘致を実現**しました。

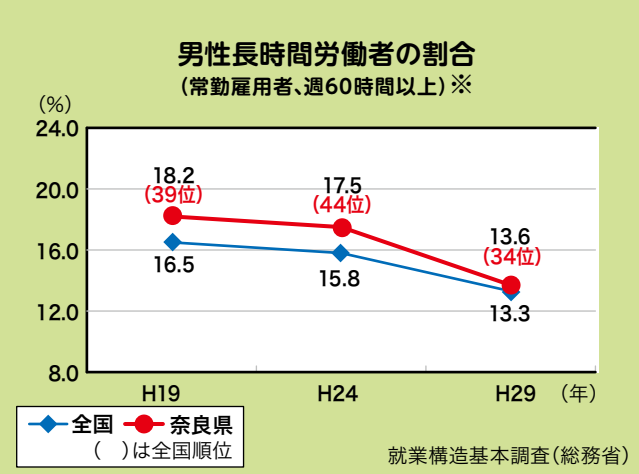


工場立地動向調査（経済産業省）より作成

関西文化学術研究都市高山地区（生駒市）

就業支援と働き方改革の推進

奈良労働局と共同でワークライフバランスの推進に取り組んだ結果、**男性長時間労働者の割合**（常勤雇用者、週60時間以上）は**低下**しました。

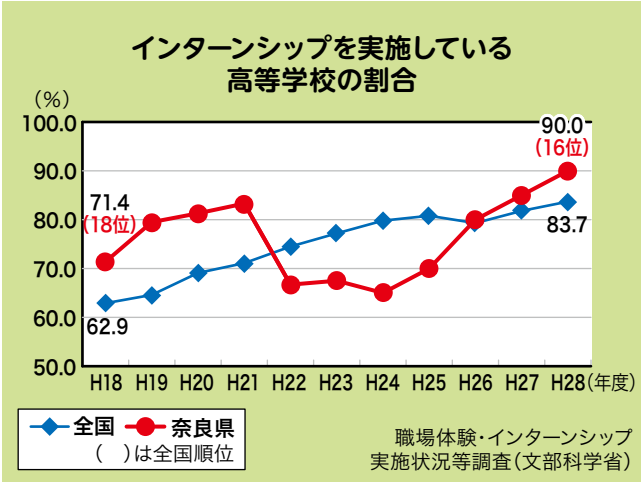


※は数値の低いものが上位になる指標です。

働き方改革推進協議会

すべての人が生涯良く学び続けられる地域社会づくり

平成27年度から、県立教育研究所にキャリアサポートセンターを設置し、学校と地域（行政）、事業所、産業界との連携が進んだことにより、**インターンシップを実施している高等学校の割合**は、平成28年度には**9割**に達しました。

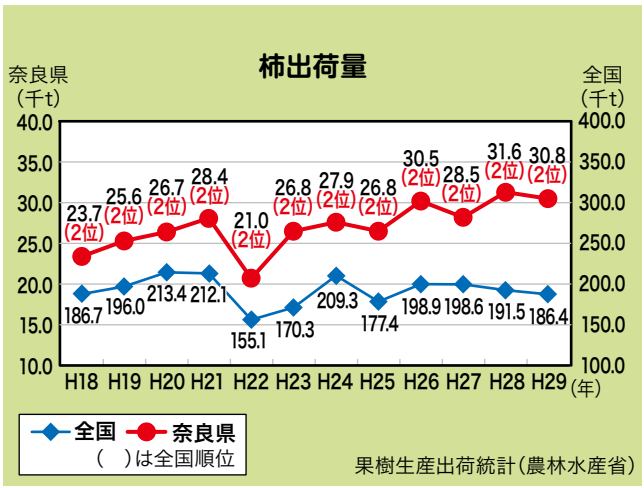


医療現場における看護のインターンシップ（大和郡山市）

農・畜産・水産業の振興と農村活性化や、林業・木材産業の振興と新たな森林環境管理体制の構築を進めます。

農・畜産・水産業の振興と農村の活性化

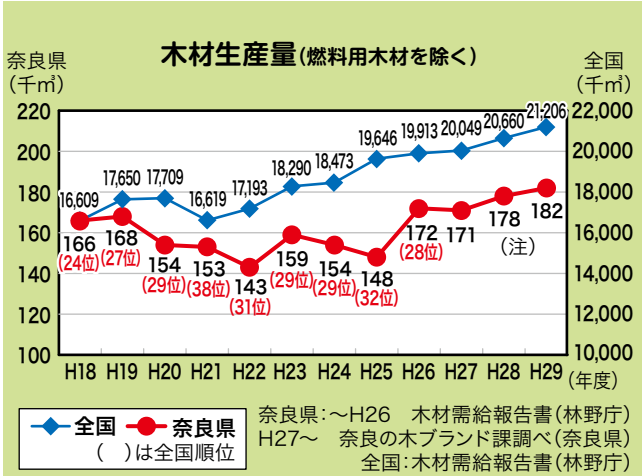
新規就農者の確保や、高品質生産への支援等の取組により、リーディング品目である平成29年の柿出荷量は、全国2位を維持し、全国の出荷量の16.5%を占めました。



大田市場での柿のトップセールス（東京都）

林業・木材産業の振興と新しい森林環境管理体制の構築

従来の高級材を選んで出す林業からB・C材全てを切り出す林業への転換を図る施策を推進したこと等により、平成29年度の木材生産量は18万2千㎥と、平成27年度から毎年増加しています。



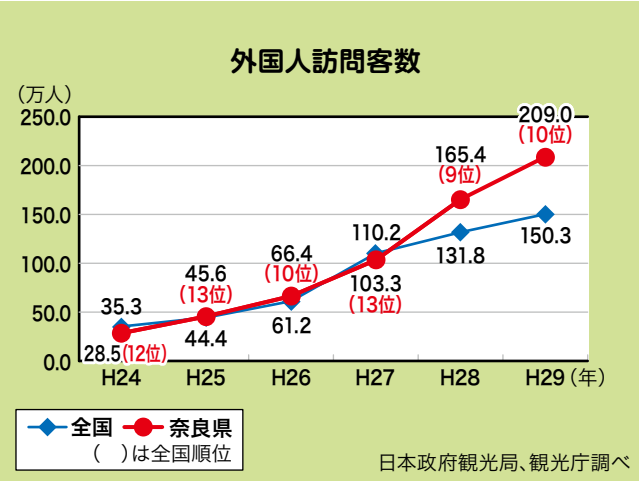
(注)H27年度からは、燃料用木材を含めた県独自調査の数値を記載しているため、全国順位は記載していません。

高性能林業機械による造材（東吉野村）

奈良が有する観光資源や歴史・文化資源を活用し、県内への誘客を促進し、観光産業を振興します。

県内宿泊客増加に向けた観光の振興

海外向け情報発信や受け入れ環境の整備等により、**外国人訪問客数**は、平成24年から**毎年増加**し、平成29年には**209万人**になりました。

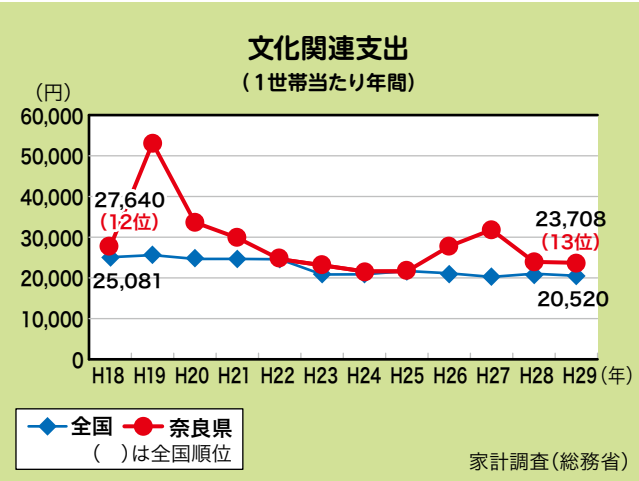


日本政府観光局、観光庁調べ

奈良県を訪れた外国人観光客(奈良市)

質の高いイベントの実施と県の文化力の向上

気軽に芸術文化に親しみ、参加する機会や人々が集い、交流を深める場を創出してきたこと等により、平成29年の**文化関連支出**(1世帯当たり年間)は、**全国平均を上回り**ました。



家計調査(総務省)

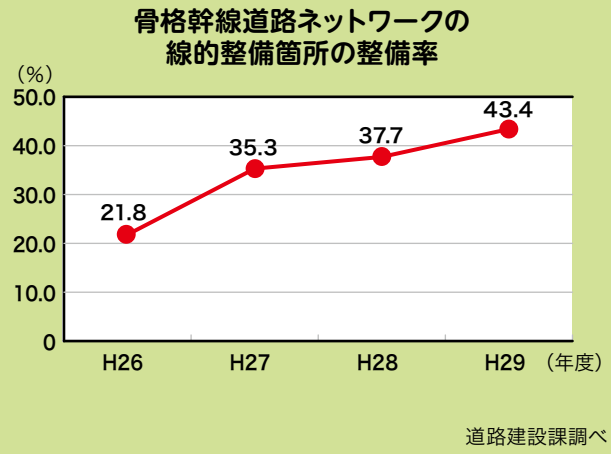
ムジークフェストなら2018

県土マネジメントを推進し、住みよいまちづくりをします。

効率的・効果的な基盤整備と県土マネジメントの推進

奈良県道路整備基本計画において、県土の骨格を形成すべき特に重要な路線網を骨格幹線道路ネットワークと位置づけ、重点的に整備を推進してきたことにより、平成29年度の**骨格幹線道路ネットワークの線的整備箇所**(注)**の整備率**は、平成26年度から**21.6ポイント上昇**しました。

(注)線的整備箇所…骨格幹線道路ネットワークを形成する各路線のうち、未改良区間及び未事業化箇所

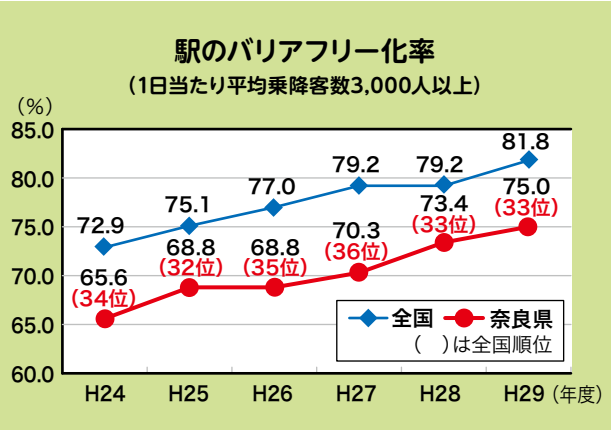


道路建設課調べ

平成30年3月に開通した一般国道168号辻堂バイパス(五條市)

地域性を活かした、にぎわいのある、くらしやすいまちづくり

駅・周辺主要施設における移動空間の整備を促進したこと等により、平成29年度の**駅のバリアフリー化率**(1日当たり平均乗降客数3,000人以上)は、平成24年度から**9.4ポイント上昇**し、全国との差は徐々に縮まっています。



公共交通事業者等からの移動等円滑化実績等報告書の集計結果(国土交通省)、地域交通課調べより作成

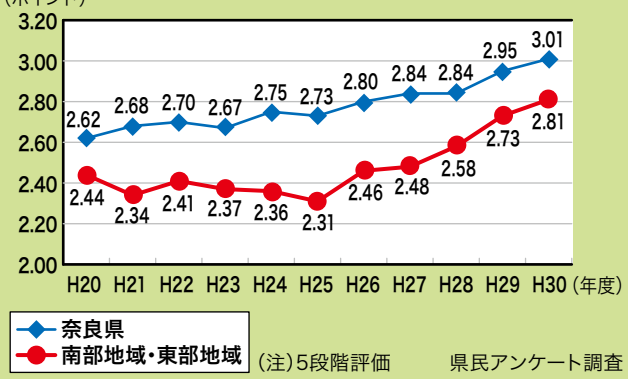
近鉄平端駅のバリアフリー化

交流・定住の促進により、南部地域・東部地域を、頻繁に訪れてもらえる、住み続けられる地域にします。

頻繁に訪れてもらえる、住み続けられる南部地域・東部地域の振興

南奈良総合医療センターの開設や、奈良県ドクターヘリの運用の開始等により、南部地域・東部地域の医療に対する県民の満足度（急病時に診てもらえる医療機関があること）は上がってきました。

医療に対する県民の満足度（注）
（急病時に診てもらえる医療機関があること）



（注）5段階評価　　県民アンケート調査

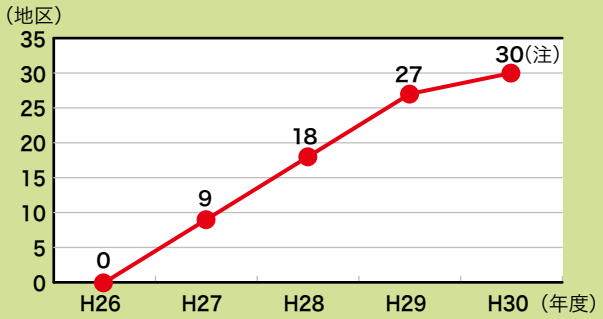
平成29年3月に運航を開始した奈良県ドクターヘリ

県と市町村の連携・協働による「奈良モデル」を推進します。

「奈良モデル」に基づく市町村との協働まちづくり、市町村支援による行政効率化

各市町村とのまちづくり連携協定に基づき、県と市町村が協働してプロジェクトを推進することで、各地区の特色や地域資源を活かしたにぎわいのあるまちづくりが進んでおり、基本方針等を定めるまちづくり基本構想策定地区数は、平成30年度で累計30地区となりました。

まちづくり基本構想策定地区数（累計）



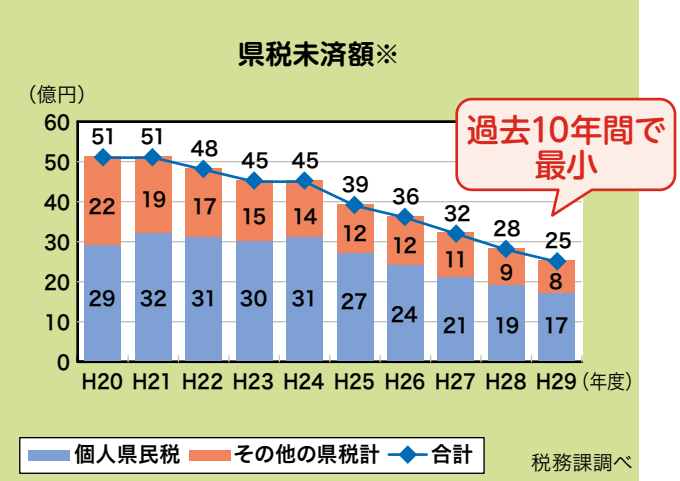
（注）平成30年12月末時点　　市町村振興課調べ

御所市・御所中心市街地地区
Go-Say（ごせ）マルシェ

経営資源の活用による行財政マネジメントを推進します。

経営資源を活用した行財政マネジメントの推進

市町村と連携して個人県民税の協働徴収や差押を中心とした早期かつ厳正な滞納処分等を行ったことにより、平成29年度の県税未済額は、前年度から3億円減少して25億円となり、過去10年間で最小となりました。



※は数値の低い方が良くなる指標です。

タイヤロック装着による効果的な滞納処分